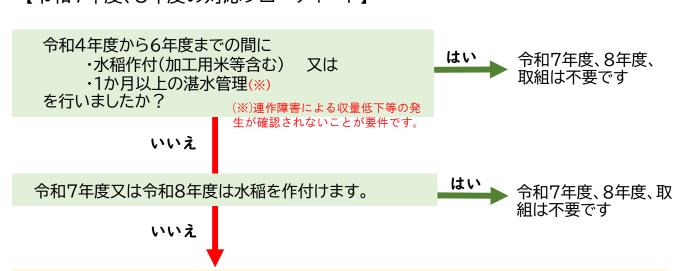
## 水田活用の直接支払交付金における 5年水張りルールの変更について

水田政策を令和9年度から根本的に見直すこととなりました。それに伴い水田を対象として支援する水田活用の直接支払交付金(水活)を、作物ごとの生産性向上等への支援へと転換する予定です。このため、令和9年度以降「5年水張りの要件」は求めないこととなりました。 (食料・農業・農村基本計画(R7.4.11閣議決定)に位置付けられました)

## 【令和7年度、8年度の対応フローチャート】



令和7年度又は令和8年度は次の<u>12のいずれかに</u>取り組む必要があります。 (2については東北農政局のチラシの裏面をご覧ください。)

← どちらか取り組んでください →

① |か月以上の湛水管理を行います。

次の書類(R7.1.30配布)を再生協議会へ提出してください。

- ① 令和7年度湛水管理実施届出書
- ② 令和7年度湛水管理実施報告書・実施報告書【その1】

収量低下が発生しないことの確認書類「連作障害報告書【その2】」の提出は不要となりました。

② 連作障害を回避する取組を行います。

次の書類を整えて保管してください。(提出を求める場合があります。)

- ① 作業日誌(栽培管理記録等)
- ② 作業に用いた資材の購入 伝票等



お問合せ 庄内町農業再生協議会 電話 0234-42-0168